

園庭の桜の葉もすっかりなくなり、冷たい風にいよいよ本格的な冬の訪れを感じます。様々な活動を 通して、心身共に大きな成長がみられた2学期もあとひと月となりました。

11 月半ばの森遊びの保育参観では、おばけ屋敷やカフェ、化石堀り、ごちそうづくりなど自分たちでつくってきた楽しい遊びをお家の方と経験したことが、子どもたちはうれしかったようです。参観に来ていただきありがとうございました。

さて、化石堀りの遊びは、森遊びが始まってすぐに子どもたちがやり始めた遊びです。あじさい組の子どもたちが「化石を見つけた!」とうれしそうに掘っていました。「どんなの見つけたの」「大きいな!」「僕のはこんな化石!」と見せ合ったり、「ここを掘ったらいっぱい出てくるで」「こっちの方がよくとれると思う」と伝え合う姿がありました。(固まった土が化石のように見えます)私が「化石って何?」と聞くと「う~ん、昔、恐竜がいてその恐竜が死んでしまってその骨が埋まってるねん」と話をしてくれました。本などから知ったのか誰かから聞いたのか・・・とにかく、ここに埋まっているのではと楽しみにしながらじっくりと堀り進める姿がありました。毎日やっていると友達が掘ったものを見てもっと掘りたいとやってみる子どももいます。また、「ここの土はやわらかい、ここは固いな」と実体験を通して土の質の違いに気付き、教え合う姿もありました。たくさん化石を見つけた子どもは、大事そうに並べて、「12個もでてきた」とうれしそうに教えてくれました。この遊びの中で友達や先生に考えや気付いたことを伝える、自分とは違う意見があることに気付く、友達と教え合うなどたくさんの経験をしました。遊びながら数えるなど数に関心をもつ機会にもなりました。遊びを通して、小学校以降の学びにつながる様々なことを幅広く体験し、学んでいます。これからも恵まれた環境を活かした保育を展開していきたいと思います。二学期も、地域の皆様、保護者の皆様に温かく見守られ、子どもたちは充実した園生活を送ることができ、心より感謝申し上げます。皆様でよいお年をお迎えください。

園長 石田 尚美

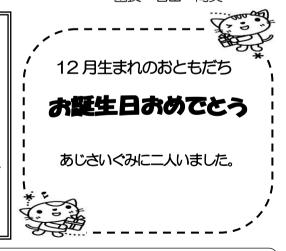
育てたいこと

3歳児

- 友達に関心をもち友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ・初冬の自然に興味をもち、伝統的な文化に触れる。

4歳児

- 気の合う友達とイメージを伝え合いながら遊ぼうとする。
- 季節の変化を感じながら、初冬の自然に興味や関心をもつ。5歳児
- 自分で目標をもって遊んだり、友達と協力したり工夫したりして遊びを進める。
- 初冬の自然に興味関心をもち寒さに負けず戸外で元気に 遊ぶ。



いよいよ本格的な寒さがやってきます。戸外は寒いけれど、室内は暖房がついていて暖かいですよね。こまめに上着を脱いだり着たりして体温調節をすることが大切です。脱ぎ着する習慣をつけ、冬を健康に過ごせるようにしましょう。また、下着を着ないで何枚も重ね着をしている子どもをみかけます。下着は、体からの熱を逃がさないようにするだけではなく、皮膚を清潔に保つ、服の中の湿気を調節するという効果があるので、必ず着るようにしましょう。できるだけ薄着の習慣をつけていきたいですね。(めやすは"大人より1枚少な目"です)